

記載例

様式第2号（第6条関係）

令和〇〇年 〇月 〇日

（宛先）各務原市長

〒504-8555
 申請者 住所 各務原市那加桜町1-69
 氏名 各務原 太郎
 電話 (058) 383-1111

耐震補強工事実施計画書

（第1面）

私は、耐震補強工事を実施するにあたり補助金の交付を受けたいので、各務原市建築物等耐震化促進事業助成金交付要綱第6条第1項の規定により、下記のとおり実施計画を提出します。

耐震診断	決定通知日	令和〇〇年〇月〇日	決定通知番号	各務原市指令〇〇建第〇〇号
耐震診断者	登録番号	〇〇〇	氏名	建築 次郎
	受講講習会等	木造住宅の耐震診断と補強方法講習会 No.〇〇〇〇〇		
建物概要	所在地	各務原市那加桜町1-69		
	用途	一戸建ての住宅	建築年月	昭和〇〇年〇月
	構造	木造	階数	〇
	延べ面積	〇〇〇.〇㎡	住宅以外の面積 (併用住宅の場合)	㎡
	補強区分	・木造住宅 ・分譲マンション ・特定建築物等		
耐震補強設計者	氏名	建築 次郎		
	資格	(一級) 建築士 (大臣) 登録 第 〇〇〇〇〇 号		
		岐阜県木造住宅耐震相談士 登録第 (〇〇〇) 号		
		受講講習会等 (木造住宅の耐震診断と補強方法講習会 No.〇〇〇〇〇)		
	建築士事務所名	名称	(一級) 建築士事務所 (岐阜県) 知事登録 第 〇〇〇 号 各務原市設計室	
所在地		各務原市那加桜町1-69		
電話番号		058-383-1482	郵便番号	504-8555

※注 不要な箇所は、—線で抹消すること。

工事監理者	氏名	建築 次郎		
	資格	(一級) 建築士 (大臣) 登録 第 〇〇〇〇〇 号		
		岐阜県木造住宅耐震相談士 登録第 (〇〇〇) 号		
		受講講習会等 (木造住宅の耐震診断と補強方法講習会 No.〇〇〇〇〇)		
	建築士事務所名	(一級) 建築士事務所 (岐阜県) 知事登録 第 〇〇〇 号 各務原市設計室		
	所在地	各務原市那加桜町1-69		
電話番号	058-383-1482	郵便番号	504-8555	
工事施工者	所在地	各務原市那加桜町1-69		
	事業所名	建設業の許可 (般-19) 第 〇〇〇〇〇〇 号 ㈱各務原		
	電話番号	058-383-1482	郵便番号	504-8555
工期	着手予定日	令和〇〇年 〇月 〇日		
	完了予定日	令和〇〇年 〇月 〇日		
事業費	全事業費	〇,〇〇〇,〇〇〇円		
	助成対象事業費	〇,〇〇〇,〇〇〇円		
耐震診断結果	補強前の評点又は I s 値	0. 7 0		
	補強後の評点又は I s 値 (予定)	1. 0 0		

【添付図書】

- (1) 耐震診断結果報告書の写し
- (2) 耐震補強工事の設計・工事監理を実施する岐阜県木造住宅耐震相談士の登録証及び事務所協会又は建防協発行の受講修了証 (木造住宅耐震補強工事に限る。) の写し
- (3) 耐震補強工事の内容のわかる図面
- (4) 耐震補強工事の実施後の建物評点を確認できる計算書
- (5) 建築物の耐震改修の促進に関する法律第8条第3項の規定に基づく認定通知書の写し (特定建築物の場合)
- (6) 事業費の見積書の写し (補助対象内外の区別をしたもの)
- (7) 事業の工程表
- (8) 建築物の建築年、所有者が確認できる書面の写し (固定資産既存家屋証明書、建築確認通知、登記済証等)
- (9) 納税証明書
- (10) その他必要と認める書類

※注 添付図書について、市長が認めたときは別紙同意書により一部を省略することができる。